

AORA 100 V2

ポータブル電源

ユーザー マニュアル v1.0

パッケージに損傷がないことを確認してから
ご使用ください。

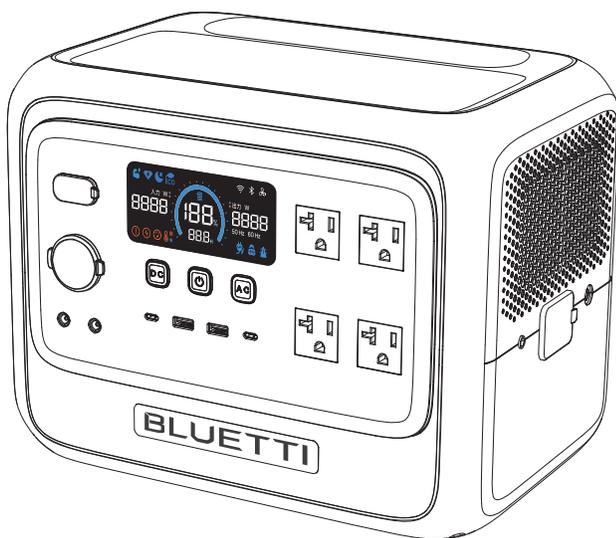
初めて使用する前に充放電サイクルを実行してください。

BLUETTI アプリの QR コードをスキャンします。

<https://www.bluetti.jp/pages/warranty-registration>

で保証を登録してください





⚠ 警告

- 1.初めて使用する前に本装置を充電してください。
- 2.開放電圧が60Vを上回るソーラーパネルを使用しないでください。本装置に適したソーラーの入力電圧範囲は12V～60VDCです。
- 3.SoCが5%を下回ったときには、本装置を充電してください。SoCが0になった場合、本装置の電源を切り、少なくとも30分充電した後、再起動してください。
- 4.本装置はグリッドに連動しない使用のみを想定しています(グリッドから本装置への充電は可能ですが、本装置からグリッドへの電力供給は行わない)。本製品のAC出力をグリッドに接続しないでください。
- 5.本装置を3か月以上使用しない場合は、SoC(バッテリー充電状態)の60%以上に充電し、主電源をオフし、保管環境条件の下で保管してください。バッテリー寿命を最適化するには、3か月ごとに本装置の放電と充電を行ってください。

法務情報

Copyright © 2025 Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd. All rights reserved.

この文書のいかなる部分も、Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd.の事前の書面による同意なしに、あらゆる形式または手段で複製または送信することを禁じます。

注意

BLUETTIの製品およびサービスは、購入時に同意した利用規約が適用されます。本マニュアルで説明されている内容の一部は購入契約で提供されない場合があります。契約で別途明記されていない限り、BLUETTIは本マニュアルの内容に関していかなる明示または黙示の保証も行いません。

本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。最新バージョンはBLUETTI公式ウェブサイトから入手してください。

本マニュアルについてご不明点がある場合は、BLUETTIサポートまでお問い合わせください。

Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd.

19F, Block A, Kaidaer Bldg., No.168 Tongsha Rd, Shenzhen, China

Webサイト：<https://www.bluettipower.com/>

内容

1	安全情報	05
2	同梱物一覧	08
3	AORA 100 V2について知る	09
3.1	AORA 100 V2の概要	09
3.2	LCDディスプレイ	10
4	AORA 100 V2を使用する	11
4.1	電源オン/オフ	11
4.2	充電方法	12
4.3	デバイスに電源を供給する	14
5	AORA 100 V2を設定する	15
5.1	設定モード	15
5.2	充電モード	16
5.3	パワーリフティングモード	16
5.4	ECOモード	16
6	デバイス情報を表示する	17
7	UPS機能	17
8	グリッド自動適応モード	19
9	メンテナンスとケア	20
10	仕様	21
11	トラブルシューティングとよくある質問	22
	FAQ (よくある質問)	23
	付録	23

1. 安全情報

火災、感電、人身事故の危険に関する説明

警告 - 製品を使用する際は、以下の基本的な注意事項に必ず従ってください。

- 製品を使用する前に説明書をすべてお読みください。
- 製品を丁寧に取り扱い、落下、激しい衝撃、傾きを避けてください。
- 怪我の危険を低減するために、製品を子供の近くで使用する場合は、十分な監視が必要です。
- 製品のポートに指や異物を入れないでください。
- 製造元によって推奨または販売されていないアタッチメントを使用すると、火災、感電、人身事故の危険を引き起こす可能性があります。
- 接続不良を避けるため、動作中は製品を移動しないでください。
- バッテリーを高温にさらさないでください。爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れたりする可能性があります。
- 雨の中や湿度の高い環境では製品を使用しないでください。
- 損傷または改造されたバッテリーパックや機器を使用しないでください。損傷したバッテリーや改造されたバッテリーは予期しない動作を起こし、火災、爆発、怪我の危険を引き起こす可能性があります。
- 爆発や漏れを防ぐため、低気圧環境では製品を慎重に取り扱ってください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 不適切な状況下では、製品のバッテリーから液体が噴出する可能性がありますので、接触しないようにしてください。誤って触れた場合は水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、水で洗い流した上で医師の診察を受けてください。バッテリー液は刺激や火傷を引き起こす可能性があります。
- 火災の場合は、製品に適した粉末消火器を使用してください。
- 製品のバッテリーを火の中や高温のオープンの中に入れてたり、切断したりして廃棄しないでください。
- コード、プラグ、出力ケーブルが損傷している状態で製品を動作させないでください。
- 電源プラグやコードの損傷を防ぐため、製品の接続を外すときはコードではなくプラグを持って抜いてください。
- 製品を分解しないでください。保守作業や修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者にご相談ください。不適切に組み立てると、火災や感電の危険が生じる可能性があります。
- 感電の危険を低減するため、保守作業を行う前に製品のプラグを抜いてください。
- **警告 - 爆発性ガスの危険があります。**バッテリーの爆発の危険を低減するために、本説明書および製品の近くで使用する予定の機器の製造元が発行した説明書に従ってください。
- **警告 - 感電の危険があります。**本製品を使用して工具に電力を供給し、通電部品、通電配線、またはそれらを含む建物の壁などの材料を切断したり、それらにアクセスしたりしないでください。
- 保守作業は、有資格の修理担当者に依頼し、同一の交換部品のみを使用して行ってください。これによ

り、製品の安全性が維持されます。

-  ユニットおよびその付属品に表示されているシンボルは、動作およびメンテナンスを行う前に、製品に付属の文書に記載されている説明を読むように促すためのものです。
- 安全のため、コンセントは製品の近くに設置し、簡単にアクセスできるようにしてください。
- **注意:** USB-C、DC5521、シガーライターポートの出力は、IEC 62368-1規格に基づいてPS3に分類されます。接続された機器やアクセサリには、防火エンクロージャなどの火災対策を講じることを検討してください。

注意



航空機への持ち込みは禁止されています。

- 鉛蓄電池で充電する場合、または製品を使用して鉛蓄電池を充電する場合は、次の安全上の注意事項に従ってください。
 - a. 目と衣服の完全な保護具を着用してください。バッテリーの近くで作業するときは、目に触れないようにしてください。
 - b. バッテリーまたはエンジンの近くでは喫煙を避け、火花、火炎を発生させないでください。
 - c. 火花や短絡を防ぐため、金属製の工具をバッテリーの上に落とさないでください。
- RFIDは製造業者内部のアップグレード専用です。

廃棄とリサイクル

1. 古い電子部品や電池は指定のリサイクルセンターに持ち込んでください。これにより、不適切な廃棄を防ぎ、材料の回収をサポートします。
2. 可能であれば、バッテリーを完全に放電してから、指定されたバッテリーリサイクルボックスに入れてください。この製品のバッテリーには有害な化学物質が含まれています。通常のごみと一緒に処分しないでください。バッテリーの適切な廃棄については、現地の法律および規制に従ってください。
3. 製品の故障によりバッテリーが完全に放電できない場合は、バッテリーリサイクルボックスに入れてください。代わりに、専門のバッテリーリサイクル業者に連絡し、安全に処理してもらってください。

接地の手順 (AC充電のみ)

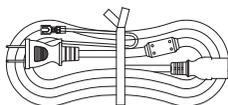
- 本製品は、電力網に接続するときには接地を行う必要があります。接地を行うことで、本製品が故障した場合に電流の抵抗が最も低い経路が確保され、感電の危険が低減されます。
- 本製品には、機器接地導体および接地プラグを備えたAC充電ケーブルが付属しています。プラグは、現地のすべての規則および条例に従って適切に設置および接地された適切なコンセントに差し込む必要があります。
- 警告 - 接地導体を不適切に接続すると、感電の危険を引き起こす可能性があります。製品が適切に接地されているかどうか不明な場合は、有資格の電気技師に確認してください。製品に付属のプラグを改造しないでください。プラグがコンセントに合わない場合は、有資格の電気技師に適切なコンセントを設置してもらってください。

これらの説明書は保管してください

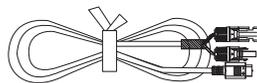
2. 同梱物一覧



AORA 100 V2
ポータブル電源



AC充電ケーブル
(59.06 in / 1.5m)



ソーラーからの充電ケーブル
(59.06in / 1.5m)



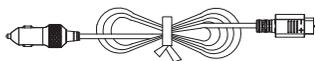
アースボルト
(M5*10, ×1)



説明書

以下の付属品は含まれていない場合があります。オプションのアクセサリは以下からご購入ください。<https://www.bluettipower.com/>

オプションのアクセサリ:



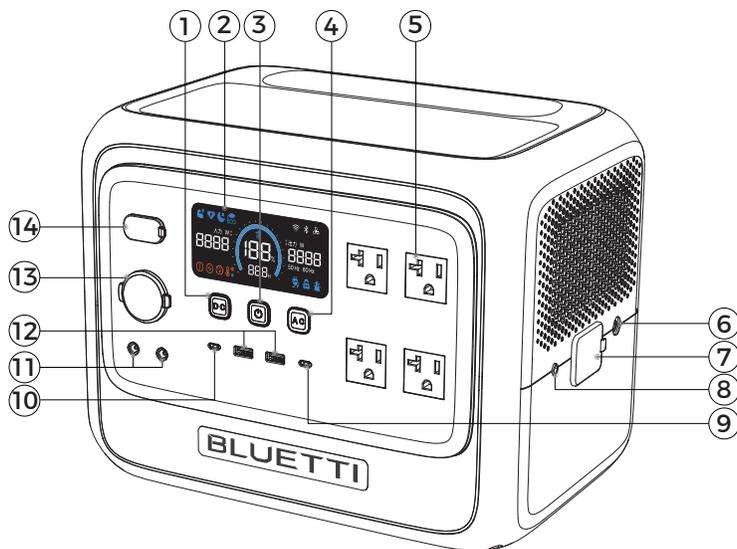
自動車からの充電ケーブル
(28.35in / 0.72m)



鉛蓄電池充電ケーブル
(19.69in / 0.5m)

3. AORA 100 V2について知る

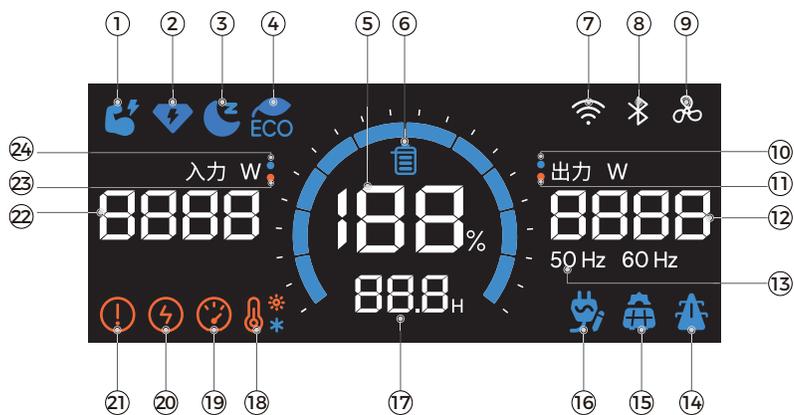
3.1 AORA 100 V2の概要



- | | |
|--------------|--------------------------|
| ① DC電源ボタン | ⑧ アース用端子、(アース用ネジ: M5*10) |
| ② LCDディスプレイ | ⑨ 100W USB-Cポート |
| ③ 主電源ボタン | ⑩ 140W USB-Cポート |
| ④ AC電源ボタン | ⑪ DC5521ポート |
| ⑤ AC出力コンセント | ⑫ USB-Aポート |
| ⑥ サーキットブレーカー | ⑬ シガーライター出力ソケット |
| ⑦ AC入力ポート | ⑭ DC入力ポート |

* 特定の機器に電力を供給する際の接地に使用されます。サポートが必要な場合は、当社までお問い合わせいただくか、付録「接地に関するガイドライン」を参照してください。

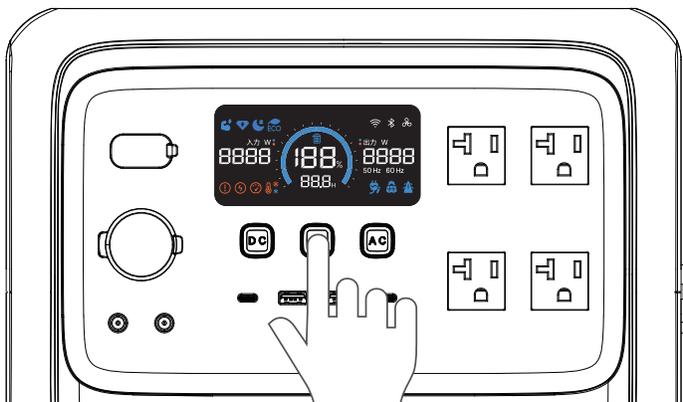
3.2 LCDディスプレイ



- | | | |
|--------------------|-------------|-------------|
| ① 電力リフト(電力引き上げ)モード | ⑨ ファンを起動する | ⑰ 残り時間 |
| ② 高速充電 | ⑩ 出力アクティブ | ⑱ 高温/低温異常警報 |
| ③ 静音充電 | ⑪ 出力警告 | ⑲ 過負荷 |
| ④ ECOモード | ⑫ 出力電力 | ⑳ 短絡 |
| ⑤ 充電状態 (SoC) | ⑬ AC出力周波数 | ㉑ 警告 |
| ⑥ 充電/放電制限 | ⑭ AC入力 | ㉒ 入力電力 |
| ⑦ WiFi接続 | ⑮ DC入力 | ㉓ 入力警告 |
| ⑧ Bluetooth接続 | ⑯ スイッチメモリ機能 | ㉔ 入力アクティブ |

4.AORA 100 V2を使用する

4.1 電源オン/オフ



電源オン

電源ボタンを押します。ボタンが点灯している場合は、AORA 100 V2がスタンバイ状態であることを示します。

電源オフ

ユニットの電源をオフにするには、電源ボタンを約2秒間長押しします。

ACオン/オフ

AORA 100 V2の電源がオンのときにAC電源ボタンを押します。

DCオン/オフ

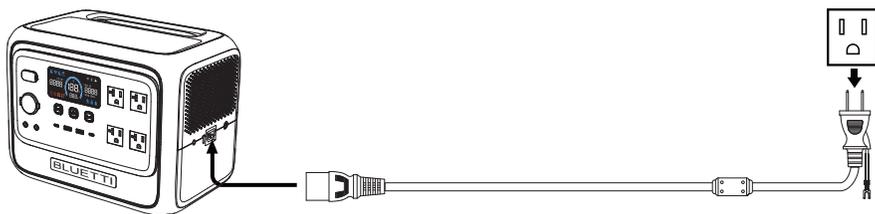
AORA 100 V2の電源がオンのときにDC電源ボタンを押します。

注記:AORA 100 V2の電源がオンのときに、任意のボタンを押すとLCDディスプレイがアクティブになります。

4.2 充電方法

4.2.1 壁コンセント

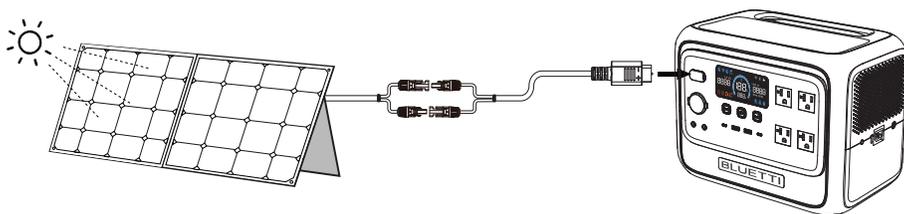
AORA 100 V2のプラグを標準の壁コンセントに差し込みます。完全に充電されると充電が停止します。



注記:ユニットのAC充電ケーブルを、ユニット自体のACコンセントに差し込まないでください。接続されたデバイスが損傷する可能性があります。

4.2.2 ソーラーパネル

ソーラーパネルを直列または並列に接続し、ソーラー充電ケーブルを使用してAORA 100 V2に接続します。

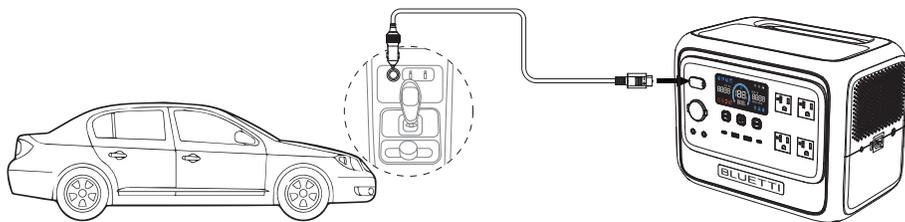


注:

- ソーラーパネルが以下の要件を満たしていることを確認してください。
開放電圧: 12V~60V 電流: 最大20A 電力: 最大1,000W

4.2.3 車両

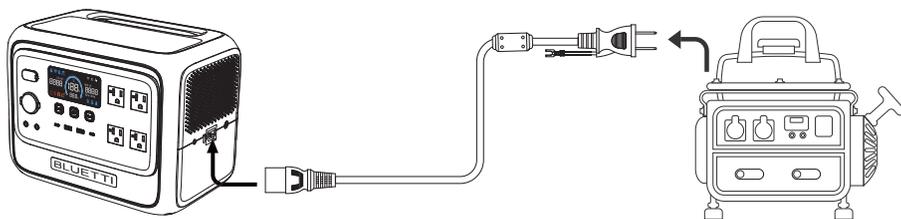
車両充電ケーブルを使用して、AORA 100 V2を車両の12Vまたは24Vシガーライターポートに接続します。



注記: 車両のバッテリーの過放電を防ぐために、充電中は車両に電源があり、エンジンが作動していることを確認してください。

4.2.4 発電機

AC充電ケーブルを使用してAORA 100 V2を発電機に接続します。完全に充電されると充電は自動的に停止します。

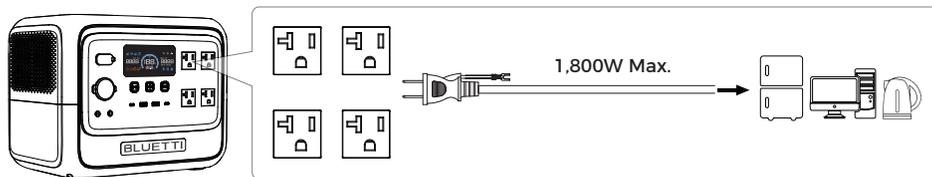


注:

- 発電機が純正弦波出力を供給し、電圧と周波数が適合していることを確認してください。
- 発電機の出力電力がAORA 100 V2の充電要件を上回っていることを確認してください。
- 発電機でAORA 100 V2を充電するときは、グリッド自動適応モードを有効にすることを推奨します。

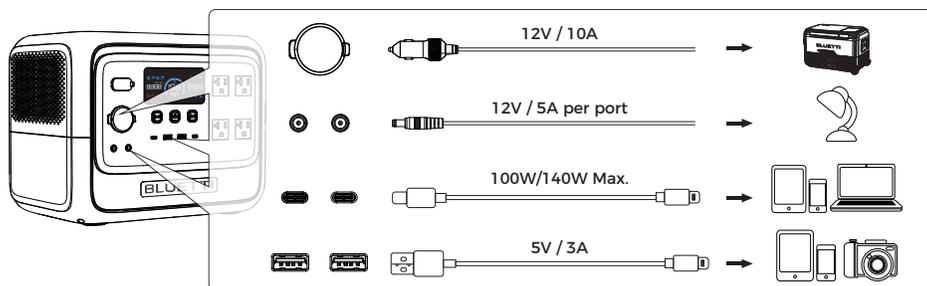
4.3 デバイスに電源を供給する

AC出力



注記: ユニットに接続されているデバイスの保守作業を行うときは、必ずコンセントからプラグを抜いてください。AC出力がオフになっている場合でも、完全に切断するには物理的にデバイスのプラグを抜く必要があります。

DC出力

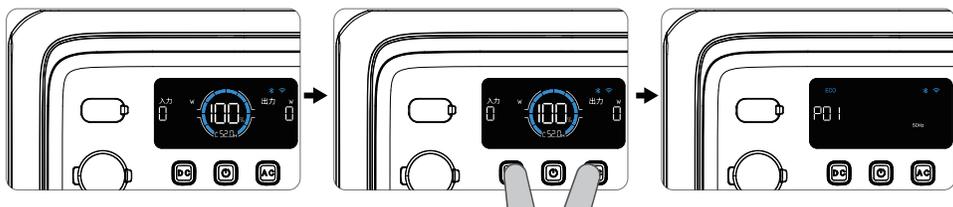


5.AORA 100 V2を設定する

AORA 100 V2は、デバイスのボタンまたはBLUETTIアプリを使用して設定できます。最大グリッド入力電流の調整やECOモードの設定などの詳細設定については、BLUETTIアプリを使用してください。詳細についてはアプリ取扱説明書を参照してください。

5.1 設定モード

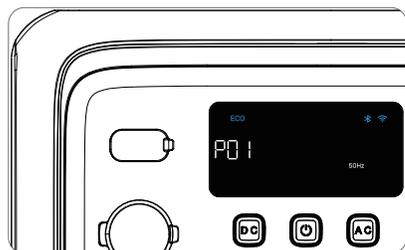
設定モードに入る: AC電源ボタンとDC電源ボタンを同時に約2秒間押し続けます。周波数アイコンが点滅します。



設定モードを終了する: AC電源ボタンとDC電源ボタンの両方をもう一度押し続けます。1分間アイドル状態のままにしておくと、AORA 100 V2は変更を保存せずに自動的に終了します。

設定は設定モードで調整します。

- 周波数を設定する前に、**AC出力**をオフにしてください。
- DC電源ボタンを押して項目を選択し、AC電源ボタンを押して調整します。



ページコード	設定
P01	周波数
P03	AC充電モード
P04	電力リフト(電力引き上げ)モード
P05	ECOモード
P06	Bluetooth
P07	WiFi

5.2 充電モード

モード	AC入力ポート	太陽光入力	AC+太陽光入力	AC充電時間(推定)	注
標準	最大600W	最大600W	最大600W	2時間	AORA 100 V2 のバッテリーへの負担がより小さい
高速充電	最大1,200W	最大1,000W	最大1,200W	45分で80%	充電時間を優先する場合に便利
静音充電	最大600W	最大600W	最大600W	2時間	静音かつ低消費電力の動作で、バッテリー寿命の長期化に有用

注記:上記のデータは参考用です。充電時間は環境により異なります。

5.3 電力リフト (電力引き上げ) モード

このモードにより、AORA 100 V2は、ケトル、電気毛布、ヘアドライヤー、および同様の加熱装置などの最大2,700Wの純抵抗負荷に電力を供給することができます。

注記:このモードは、定格1,800W~2,700Wの純抵抗負荷専用です。AORA 100 V2はこのような負荷に対応できますが、実際の出力電力は1,800Wのままです。

5.4 ECOモード

AC-ECOモードとDC-ECOモードはデフォルトで有効になっています。AORA 100 V2は、負荷が低い、あるいは負荷がない状態が一定期間続くと、ACまたはDC出力をオフにします。

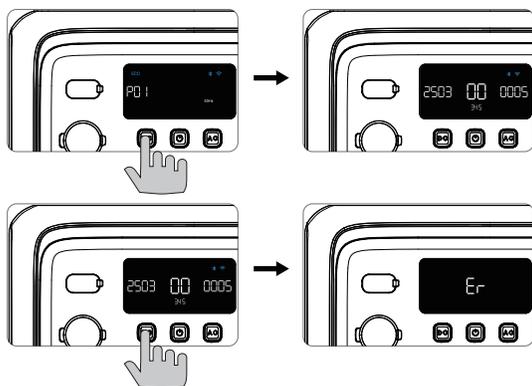
注記:

- AC電源で充電する場合、AC-ECOモードは使用できません。
- ECOモードボタンを押すと、AC-ECOモードとDC-ECOモードを同時にオン/オフにすることができます。BLUETTIアプリを使用すると個別に制御することもできます。
- 60W未満の小型デバイスや、照明、冷蔵庫などの重要な電化製品を接続する場合は、ECOモードを無効にしてください。

6. デバイス情報を表示する

設定モードでもデバイス情報を表示することができます。

- P01周波数ページに移動し、DC電源ボタンを長押ししてユニットのSNを表示します。他の情報に移動するには、DC電源ボタンをもう一度押します。
- 障害履歴ページで、AC電源ボタンを約2秒間長押ししてから離すと、履歴がクリアされます。



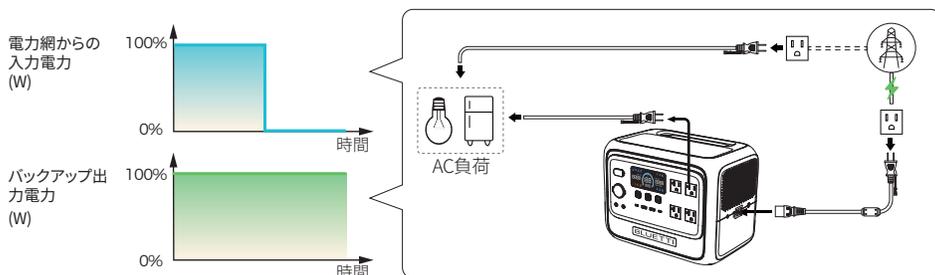
ページコード	情報
2503 00 0005 3MS	シリアル番号 (SN)
Er	エラーコード
HI	障害履歴
UE	バージョン

7. UPS機能

AORA 100 V2を壁コンセントに接続すると、コンセントから直接電力が供給され、接続されたデバイスが動作します。停電時には10ミリ秒以内に素早くバッテリー電源に切り替わります。アプリでUPSモードを設定します。

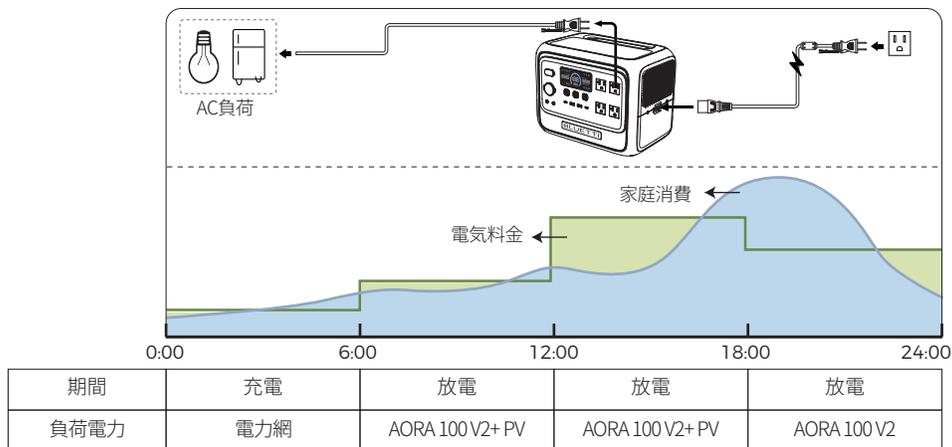
• 標準

AORA 100 V2は、太陽光と電力網の電力を組み合わせることで完全に充電されますが、利用可能な場合は太陽光が優先されます。電力網がアクティブな場合、デバイスに直接電力が供給されます。電力網が停止した場合、AORA 100 V2がシームレ。



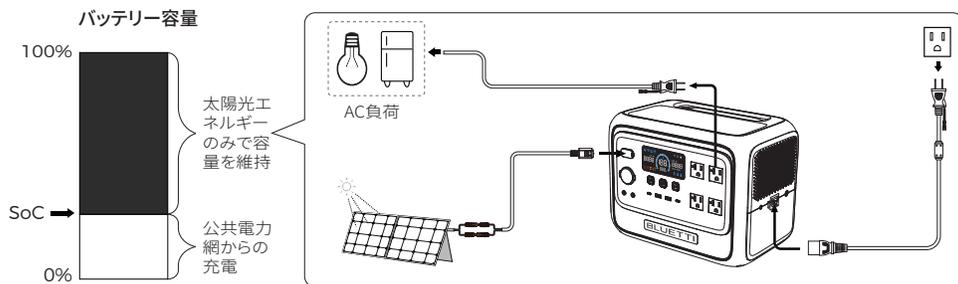
・時間制御

AORA 100 V2をオフピーク時に充電し、ピーク時にはデバイスに電力を供給するようにスケジュール設定することで、コストを節約できます。



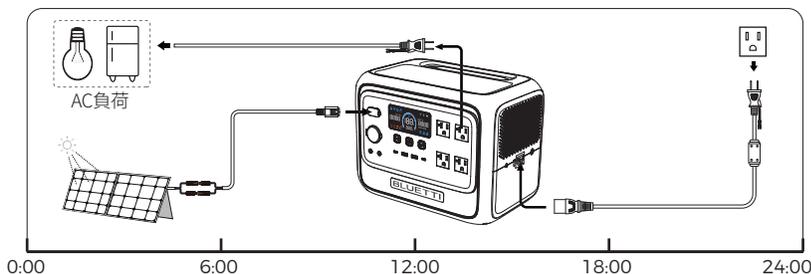
・PV優先

太陽光エネルギーを効率的に利用します。AORA 100 V2はまず電力網から設定された充電状態まで充電し、その後シームレスに太陽光による補充に切り替わります。



・カスタム

充電/放電スケジュールを個別に設定し、バッテリーの充電状態の制限を設定し、スケジュールや電力網入力の切り替えを制御できます。



期間	充電	放電	放電	放電
負荷電力	電力網	AORA 100 V2	AORA 100 V2	AORA 100 V2

注意:高性能UPSを必要とするデータサーバーやワークステーションなどのデバイスには使用しないでください。これに違反したことにより生じた問題について、BLUETTIは一切の責任を負いません。

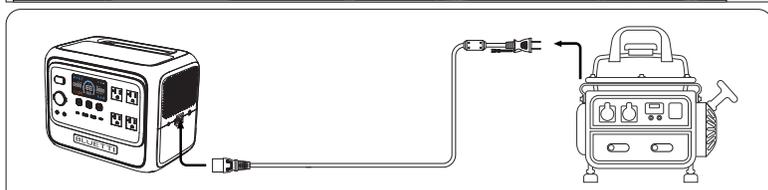
8. グリッド自動適応モード

不安定な発電機や電力網の電力で充電する場合、または消費電力が充電電力を上回る場合は、アプリでこのモードを有効にしてください。AORA 100 V2は、電力の変動に自動的に対応して調整し、ユニットと接続されたデバイスを電力品質の変動による潜在的な問題から保護します。

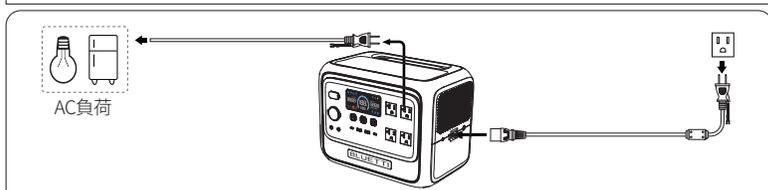
不安定な電力網 →



不安定な発電機 →



充電と放電 →



9. メンテナンスとケア

- ユニットの充電状態が5%を下回った場合は、すぐにユニットを充電してください。
- 保管する前に、40%～60%の充電状態まで充電し、電源をオフにしてすべてのケーブルを外してください。
- 可燃物から離れた涼しく乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーの状態を維持するために、3か月ごとに完全に放電と充電を行ってください。
- 長期間の保管は避けてください。性能と寿命に影響する可能性があります。

保管中または起動中に充電状態が0まで低下した場合：

- すぐにシャットダウンしてください。
- 48時間以内に充電してください。
- 充電する前に、5°C～35°C (41°F～95°F) で6時間保管してください。
- AC電源で充電することをお勧めします。太陽光エネルギーを使用する場合は、100Wを超える入力確保してください。

10. 仕様

モデル	AORA 100 V2
バッテリー容量	1,024Wh (20Ah)
バッテリータイプ	LiFePO ₄
重さ	約11.5kg (25.35lbs)
寸法 (長さ×幅×高さ)	320 × 215 × 250mm (12.6 × 8.5 × 9.8in)
充電温度	0°C~40°C (32°F~104°F)
放電温度	-20°C~40°C (-4°F~104°F)
保管温度	-20°C~40°C (-4°F~104°F)
動作湿度	10%~90%
騒音	最大50dB
AC出力	最大1,800W、100V、最大18A、50Hz / 60Hz
DC出力	
シガーライターポート	12V / 10A
2 × DC5521ポート	12V / 5A (合計最大8A、各出力ポート最大5A)
シガーソケットとDC5521	最大10A
2 × USB-A	1つのポートあたり最大15W、5V / 3A
1 × 100W USB-C	最大100W、 5V / 3A、9V / 3A、12V / 3A、15V / 3A、20V / 5A
1 × 140W USB-C	最大140W、 5V / 3A、9V / 3A、15V / 3A、20V / 5A、28V / 5A
AC + DC出力	最大1,900W
AC充電	最大1,200W (25°C / 77°Fで45分で80%)
AC入力ポート	最大1,500W (充電+バイパス)
DC入力ポート	最大1,000W、12V~60V、最大20A
AC + DC充電	最大1,200W
無停電電源装置 (UPS)	
切り替え時間	10ミリ秒以下

11. トラブルシューティングとよくある質問

エラーコードページでは、**Ef** とエラーコードが同時にディスプレイに表示されます。以下の表を参照してください。

エラーコード	説明	解決策
E001	インバータ過負荷	<ul style="list-style-type: none">• デバイスの電力使用量を確認します。• 高すぎる場合は負荷を減らしてください。
E002	インバータ過熱、AC出力オフ	<ul style="list-style-type: none">• ユニットが冷えるまで10分間待ちます。• TAC出力を再度オンにします。
E003	インバータ短絡	<ul style="list-style-type: none">• デバイスの短絡を確認します。• 取り外して修理してください。
E033	PV過電圧	<ul style="list-style-type: none">• PV入力電圧が12V～60Vの範囲内であることを確認します。
E039	PV過熱	<ul style="list-style-type: none">• ユニットが冷えるまで10分間待ちます。• PV入力を再度有効にします。
E065	DC出力短絡	<ul style="list-style-type: none">• 負荷を減らします。
E067	DC出力過電流	<ul style="list-style-type: none">• デバイスの電力使用量を確認します。• 高すぎる場合は負荷を減らしてください。
E068	DC出力過熱	<ul style="list-style-type: none">• ユニットが冷えるまで10分間待ちます。• デバイスを再起動します。
E085	充電温度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none">• 再度使用する前に、ユニットが冷えるまで待ちます。
E086	充電温度が低すぎる	<ul style="list-style-type: none">• ユニートを周囲温度が0°C～40°C (32°F～104°F) の範囲内の場所に置きます。
E087	放電温度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none">• 再度使用する前に、ユニットが冷えるまで待ちます。
E088	放電温度が低すぎる	<ul style="list-style-type: none">• ユニートを周囲温度が-20°C～40°C (-4°F～104°F) の範囲内の場所に置きます。
E115	電力網の周波数超過	<ul style="list-style-type: none">• 家庭用電力網の周波数を確認します。• 必要に応じて電力会社に連絡してください。
E116	電力網の周波数不足	<ul style="list-style-type: none">• 家庭用電力網の周波数を確認します。• 必要に応じて電力会社に連絡してください。
Others	/	<ul style="list-style-type: none">• サポートが必要な場合は、BLUETTIサポートまでお問い合わせください。

FAQ (よくある質問)

Q1: 私のデバイスがこの製品で動作するかどうかはどのようにすればわかりますか?

A: AC電力の合計を1,800W未満にしてください。モーターやコンプレッサーを搭載した一部のデバイスは、定格電力の2~4倍の起動電力を必要とする場合があります、AORA 100 V2が容易に過負荷状態になる可能性があります。

Q2: この製品を充電するためにサードパーティ製のソーラーパネルを使用できますか?

A: はい、開放電圧12V~60VおよびMC4コネクタを備えたサードパーティ製のソーラーパネルを使用できます。異なるタイプのソーラーパネルを混在させないようにしてください。

Q3: 充電と放電を同時に行うことはできますか?

A: はい、AORA 100 V2はパススルー充電に対応しています。

Q4: 充電電力が低すぎることはなぜですか?

A: バッテリーを保護して寿命を延ばすために、内蔵のバッテリーマネジメントシステムが、バッテリーの温度や充電状態に基づいて充電電力を調整します。

Q5: 動作時間はどのように計算できますか?

A: 動作時間 = バッテリー容量 × DoD × η ÷ (負荷 + AORA 100 V2の自己消費電力)

注記: DoD (放電深度) は90%です。η (インバータ効率) は90%以上です。AORA 100 V2の自己消費電力は約10Wです。

Q6: シガーライターポートでディーゼルヒーターポンプを使用すると警告が表示されるのはなぜですか?

A: ポンプは起動のためにより多くの電力を必要とする場合があります。互換性のあるアダプターを使用し、ACコンセントでポンプを起動および動作させてください。

付録

BLUETTIアプリ経由でファームウェアを更新する

最適な性能を維持するためには、ファームウェアを最新の状態に保つことが重要です。詳しい手順については、アプリ内のアプリ取扱説明書を参照してください。

この記事ではElite 200 V2を例にアップグレードプロセスを説明します。

1. BLUETTIアプリをダウンロードする

QRコードをスキャンするか、App StoreまたはGoogle Playで「BLUETTI」を検索してアプリをダウンロードします。



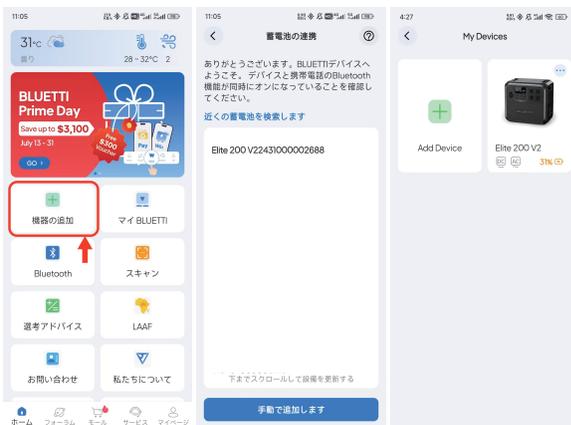
2. ログインまたはサインアップ

BLUETTIアカウントでログインします。アカウントがない場合は、画面の指示に従ってアカウントを作成してください。



3. ユニートをバインドする

- デバイスを追加を直接タップするか、マイデバイス>デバイスを追加に進み、バインドを開始します。
- 利用可能なデバイス一覧からユニットを選択するか、**手動で追加**を選択し、ユニットのシリアル番号 (SN) を入力します。
- もしくは、ホーム画面または**デバイスを追加**ページで**スキャン**をタップし、QRコードを介してバインドします。



4. Bluetooth経由で接続する

マイデバイスページでユニットをタップし、接続方法としてBluetoothを選択します。



5. ファームウェアの更新を確認する

更新をタップして更新ページにアクセスします。アプリがユニットで利用可能な最新のファームウェアのバージョンを確認します。



6. 更新をダウンロードしてインストールする

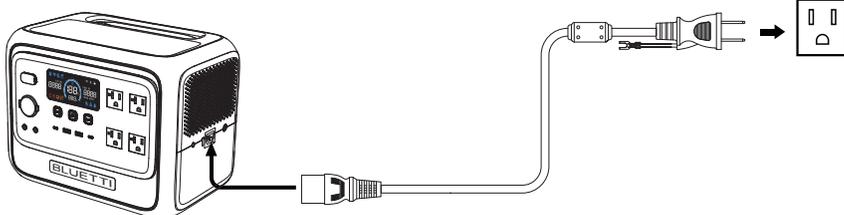
新しいファームウェアの更新が利用可能な場合は、アップグレードをタップし、画面の指示に従います。

注:

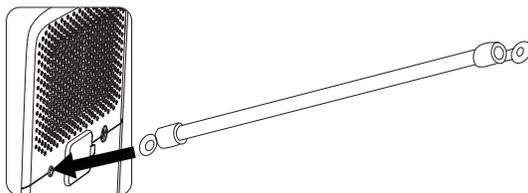
- アップデート中は、ユニットの電源がオンになっており、接続されていることを確認してください。
- スマートフォンとユニットを近づけてください (推奨範囲: 16.4ft / 5m)。
- 完了するまでアプリを終了しないでください。

接地に関するガイドライン

アース端子は、製品が2ピンケーブルを使用して家庭用電力網に接続されている場合、または壁コンセントの接地が有効でない場合で、接続された機器が金属ケースを備えている場合にのみ使用してください。



接地にはOT端子付きのケーブルを使用してください。一方の端をアースボルトでアース端子に接続し、もう一方の端を壁コンセントまたは家庭の分電盤のアースに接続します。



カスタマーサービス

電話番号 : **047-710-7823**(月曜日 - 金曜日 9:30-17:00)

Eメール : sale-jp@bluettipower.com

公式サイト : <https://www.bluetti.jp/>

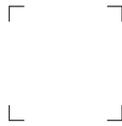
BLUETTI サービスセンター :〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2303-14

直営店 :〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 14 番地





BLUETTI



証 書

製造日: _____

QC: _____

Just Power On